



カトリック長崎大司教区
広報委員会
〒852-8113
長崎市上野町 10-34
カトリックセンター内
Tel. 095-843-3869
Fax 095-843-3417
振替口座 01880-5-2699
発行人
山田 良 秋
印刷所
株式会社 藤木博英社

教皇さまの意向

・宣教
アフリカのキリスト者が、
和解・正義・平和を証しす
ることができまうように
・日本
子どもの貧困解消のため、
社会全体が支え合うことが
できますように

洗礼を受けてキリストに結ばれたあなたがたは
皆、キリストを着ている (ガラテヤ 3・27)

復活祭で受洗の恵み

教区内で77人が新しい家族に

今年の復活祭で受洗した方は長崎教区内で77人(大人47、子ども30)。新しい家族を迎えることは、教会共同体にとって大きな喜びである。受洗の恵みにいたる道のりはさまざま。3つの小教区に寄せていただいた記事を紹介する。



神の民に加えられて

子どもたちの初聖体から——田平

今年の復活祭は一人の成人洗礼の恵みが与えられた。出会いは思いがけないものだった。田平教会にある観光や巡礼者の対応のため設置されている「教会案内所」の中に、平戸市が募集して雇われていた「地域おこし協力隊」のメンバーが座っていた。
2年前から田平町に住んで平戸市の求めに応じる活動をしていたが、熊本県に住んでいた時に先に洗礼を受けていた子どもたち2人が田平教会で初聖体を受けたのが刺激になり、洗礼について考えるようになった。



徹夜祭を終え晴れやかな表情の受洗者

そのいきさつを聞いて「洗礼を受ける準備をしませんか」と主任司祭が誘ったのがきっかけ。地域おこし協力隊」に応募したのは夫婦で話し合っ「環境を変えてみよう」と考えたからだ。洗礼を受けることが、結果的にいちばん大きく「環境」を変える出来事になったのかもしれない。

主任司祭が洗礼の準備を促す決めた手になった本人の一言は、「わたしの誕生日がたまたま聖フランシスコ・ザビエルの誕生日と同じで、共感を覚えました」。ザビエルの誕生

被爆マリアを携え出発

ゲルニカ平和巡礼団、スペインへ

1937年4月26日、無差別爆撃を受けたスペイン・ゲルニカの町。被害から80年がたつ今春、犠牲者を悼み世界平和を祈ろうと、日本から原爆被爆者8人を含む総勢29人の巡礼団が現地を訪問する。出発は4月24日、帰国は5月3日と5日。
このゲルニカ平和巡礼

呈する。聖マリア学院小学校の子どもたちが制作した平和を願う絵もゲルニカ市に贈る予定。
平和に向けた取り組みを若い世代につなぐことも目的とした今回の巡礼。巡礼団団長の高見三明大司教は出発前に「私たち(ゲルニカの人々と)一緒に歩む世界に平和の道を歩み、世界に訴えていきたい」と語っていた。



上教会の被爆マリア像を携えた巡礼団がゲルニカを訪問。以来これまで、長崎とゲルニカ、原爆被

爆者と爆撃体験者らを中心に人々の交流が続いてきた。被爆70年(2015年)には、ゲルニカ爆撃によって破壊され頭部のみが残ったマリア像(複製)が、ビルバオ教区イセタ司教から長崎教区に寄贈されている。
写真は、4月17日(月)長崎大司教館での記者会見の様子。高見大司教と中央の人物は被爆マリア像の彫刻(写真左)に込めた思いを語る浦上教会信徒の西村勇夫さん。

3月20日(月)、教区顧問会が長崎大司教館で開催され、2017年度予算案をはじめ、各小教区から出された施設改修や、マリア会日本地区に委託されている小ヶ倉小教区などが審議された。また、来年度の固有の行事などが報告された。
予算案の審議では、ほぼ例年通りの、総額5億7千640万円の予算が承認された。また、各小教区から提出された施設改修も原案通り承認された。

17年度予算など審議

教区顧問会

マリア会日本地区に委託されている小ヶ倉小教区については、今年6月25日に設定されていた委託期限を、来年2018年4月15日までとすること
おいて、無償で使用する契約を結ぶこととなった。今年度はさまざまな記念の年でもある。ファティマの聖母出現100周年にあたり、駐日教皇庁大使館がほぼ等身大の聖母像を、希望する教区に巡回させたいとしている。また、浦上四番崩れの始まる、長崎大司教館が司牧のために使用する限りに
が承認され、またそれ以降は、現在小ヶ倉小教区のために供されている同会日本地区の土地、建物、また、浦上四番崩れの始まる、長崎大司教館が司牧のために使用する限りに
使館がほぼ等身大の聖母像を、希望する教区に巡回させたいとしている。また、浦上四番崩れの始まる、長崎大司教館が司牧のために使用する限りに

日と結びつける人はそうはいない。
「洗礼については、あまり悩まんでした。子どもが初聖体を受けたとき、『わたしの洗礼の時も温かく迎えてください』と思わず言ったくらいです」田平教会共同体は喜んで、受洗者を迎え入れた。(主任司祭 中田輝次)

17人の受洗者のお恵み——三浦町

三浦町教会には今春、17人の受洗者のお恵みがあった。内訳は、幼児が7人、小学生4人、そして成人が6人である。
受洗のきっかけはそれぞれで、最近結婚した伴侶や親がカトリックであったからという方々が数人、カトリックの相手と結婚なさって何十年も経ち、ようやく洗礼を決定されたご主人もおられした。その方の奥様は話してくださった。「やっと念願かないました。ずっと祈っていました。時々『そろそろどうね』とも声をかけていました」



白衣とろうそくを授与された17人

送っておられ、他の宗教や宗教者に助けられてきたけれども、不思議な導きでカトリック教会を訪ねて来られ今回の洗礼となった。今でも変わらぬ苦しみを抱えながらも、「主がともにおられるから乗り越えていける」。そう語りながら、新しい復活の命の人生を歩み始めた。(主任司祭 中村倫明)

小共同体運動の実り——中町

このたび中町小教区に新たな家族が誕生した。1300人の信徒は言うに及ばず、全世界の喜びでもある。なぜなら、洗礼の秘跡は、人間の思考を超えて、イエス・キリストご自身がみずから、直接乗り出して関与された一大事業だからである。



喜びのうちに教会共同体の一員に

は人間の基本的な人権でもある。洗礼を期にさらに分かち合いの輪と和が広がり、この人権擁護への波紋となりますようにとの祈りを込めて。(主任司祭 橋本勲)

ほしかげ

「置かれた場所で咲きなさい」▲春は異動のシーズン。引っ越しの荷造りや古い書類を整理していたら、昔いただいた寄せ書きの中のことを思い出した。数年前にベストセラーになった渡辺和子シスターの本のタイトルでも有名なことばである▲その寄せ書きは、それまでの職を辞して、司祭職をめざして旅立つときいただいたものである▲当時いただいたときには、そのことばの意味するところがよくつかめなくて、「今いるところだがんばりなさい、人生の途中で道を変えるのはよくない」という意味ですかね」と所属していた教会の主任司祭にたずねた▲すると、「行った先々で、派遣された先々で精いっぱい花を咲かせるようにがんばりなさい」という意味だと思っよ」との答えが返ってきた。それを聞いて、思い切った道を変えようとしていたわたしは、少し安堵したのを思い出す▲司祭も転勤族。これまで何カ所か教会や神学校を巡ってきたけれど、果たして十分に花を咲かすことができたのだろうかと思問する。至らなかつたところばかりが、いろいろ出てきて、冷や汗の出る思いである▲わたしは一人ひとりにはそれぞれに置かれた場所がある。その持ち場で、派遣された先々で精いっぱい花を咲かせるようにありたい。この春から、新しく広報の任につくにあたり、よろしくお願いいたします。(Y・Y)

召命の活性化を目指して

日本カトリック神学院 大山 悟

1. 教会の教えは売れない?

「キリスト教の教えや生き方、信仰は、今の時代の人々に売れるだろうか。」2009年12月にカトリック召命チームを立ち上げ、日本における召命の促進を目指し、ほぼそと活動を続けている。この質問はそのチームのメンバーと青年たちの会合の時になされた意見交換のテーマであった。「信仰は売り物か」という質問に、「実際に教会は信徒の維持費や献金などによって支えられており、信徒からみれば金を払って教えを受け生かされているのでは」という意見もあった。

2. 教会の宣教活動の難しさ

近年、教会を維持するのは困難になってきている。教会に来るのはその多くが(準)高齢者や外国籍の信徒であり、年金から、あるいは安い給料から維持費を捻出するのは容易ではない。また若い人たちは教会という場に束縛されることを望まず、「信仰を次世代に伝えるために自分の教会を支えよう」という感覚も希薄化してきている。現代はインターネットが発達し、最新情報が人の欲望を刺激し常に関心を外に向けさせる時代である。情報処理能力の発達とともに、宇宙物理学、医学、生物学、生命科学、脳科学、人工頭脳などのめざましい進歩が見

「一方的に独断的教え、そして「信仰」「救い」「永遠の命」などの言葉を持ちだして、すべてを強引に納得させようとする教え方を前に素直になれないでいる。また今の人たちは具体的な成果を求める。教会が教える《神のいつくしみの現れ》《キリストの現存》を求めている。もしそれが教会の現場にないなら、教会の教えに《ほんもの性》を見いだせないし、時間と金をかけてまで求める魅力は感じないだろう。

3. 教会の《売り》

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」(マタイ28・20)と主は言われる。キリストは代々に至るまで、人類のニーズに精いっぱい応えようとしている。キリストに対する信仰がある限り、教会はいつの時代にあっても人々のニーズを敏感に感じ、これに応える力が与えられているということである。

教会は今の時代、これからの時代に人何を提供できるのか。キリストは言われる。「神である主を愛しなさい。……隣人を自分のように愛しなさい」(マルコ12・30、31)。「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」(ヨハネ13・34)。「七十倍までも赦しなさい」(マタイ18・22)。キリストは《愛と赦し》をわたしたちに残され、そのためにそばにいて力をくださる。主から《愛と赦し》を頂くことで、人は本来の姿、神の似姿に生きることができ、自分のあるがままを受け入れ肯定することができる。自分

4. 世界のリーダーを育てる教会

キリスト教の教え、生き方、信仰は今の時代、そしてこれからも人類が人類であるために、不可欠なものである。特にこれから日本そして世界を政治的に背負って立つ人たちが、あるいは企業の指導者となる若い人たちが、ぜひ修得してほしい生き方である。もし人が自分のことのみに関心を払うようになると、相手の保守性を刺激し、常に敵対的な対立構造で物事が展開することになり、社会、国、世界が不安定になり破壊に向かうことになる。愛と赦し、正義と平和を生きたリーダーを育てるのは教会の使命である。

5. 召命を育てる

キリストと共に歩む教会には、21世紀の社会、世界に繁栄と安定を与える力がある。この力を廃れさせてはな



司祭への道を歩む助祭と大神学生(3月19日司祭叙階式)

らない。教会の力の源は、神から力を汲む生き方である。三位一体の神への信仰に基づく生き方を推進し導くモデルとなるのは、全生涯を神に献げて生きようとする司祭、修道者たちの姿である。司祭、修道者が信仰生活の活気を失ったなら、キリスト教の教え、生き方、信仰は現代に無力であり、役に立たないということになる。

確かに教会の勢力は弱体化している。しかしまだ《ゼロ》にはなっていない。「切り株」がたくさんある。その切り株から新しい芽を出させる時である。21世紀を展望しながら、自分たちが《生きている》現実から出発したい。高齢者、病人、死の床にある人は、神信仰に生きる人たちの有り様を示す大切な証し人である。《生きている》人は誰もが《生かされて生きている》。時間を越え、あらゆる関わりにより、永遠の存在である神からも今生かされている。そしてそれは《つながり》でもある。「わたしは世の終わりまで共にいる」というイエスの言葉は、わたしたちを励まして《生かし》、今もわたしたちと《つながっている》と感じさせる。

キリスト者は、今ここで《主に生かされている》という実感を持つ人たちである。この感覚を全ての人に伝える感じ取らせることが、キリスト者の召命、司祭・修道者の召命を育てることになる。召命の活性化のための基本は、この《生かされている》という実感を持つように、人を主に会わせること、自分を内省し、自分の心の内奥にいる主に気づかせることである。そのために神と人の人格的対話としての《祈り》、神に生かされていることを気づかせる《念祷》、キリストとの実存的出会いである諸秘跡、特に《ミサ聖祭》、そして神からの愛の力を具体化する《愛の実践》が大切となる。信仰生活の基本を丁寧に実践することが、召命を活性化することになる。



進学・入学を祝う春

今年の神学生・志願生は計11人

今春、進学した長崎教区神学生および教区内の神学校・志願院に入学した者は左記の通り。

◆福岡コレジオ

大学1年

吉原 裕則 (福江)

◆長崎カトリック神学院

(上の写真。4月7日の入学式において)

中学1年

浅田 大輔 (黒島)

内野 光太郎 (大崎)

島田 彪吾 (相浦)

溝口 幸聖 (大崎)

◆聖ルドヴィコ神学院

(下の写真。入学記念の植樹を終えて)

中学1年

中村 香穂 (大崎)

◆お告げのマリア修道会

中学1年

永田 ゆり (三浦町)

また、福岡コレジオに入

学したナム・シジン大神

学生とジョン・ウォン

ル大神学生は、韓国・テグ

大司教区からの派遣。司祭叙階後10年の任期をめぐり、長崎と福岡の両教区に派遣される予定である。



この世界で生きる力の元は《欲》《所有》《競争》である。これらの力はあるが、生きるために不可欠であるが、その力が自己中心に推進されると、競争の後に《優劣》《差別》《対立》《闘争》《死》へと展開する。これらの力が主からの愛によりバランスがとれると、《競争》の後は《折り合い》《協

注文家具の店 家庭祭壇・聖具・祭壇・長椅子・朗読台



佳織木工所
kaori-mokkousho.com

《家庭祭壇ギャラリーOPEN パンフレットもごさいます。》
〒857-0032 佐世保市宮田町7-7
☎0956 (23) 1867 代表 ラウラ・ビクーニア 濱口 佳織



ご先祖に心より感謝を・・・

材石 治明

長崎本店 長崎市城栄町 13-1 電話 (095) 846-3598
大村店 大村市民霊園内 電話 (0957) 50-3008

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社
西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 剛
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268



主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式

(有) 栄光式典社

代表取締役 ヨハネ 西村 勇二

長崎市辻町7-18 TEL (095) 844-4011

24時間営業 FAX (095) 843-9896

白蟻調査無料・駆除工事5ヶ年保証付

白蟻防除施工士

大田白蟻研究所

代表者 マリア 大島 睦子

(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号

☎長崎 095-822-8436

FAX 095-822-8488

長崎カトリックセンター前 長崎市上野町1-5
TEL 095-845-6175

医療法人 平田クリニック

院長 ヨゼフ 平田哲也

内科・循環器科・入院可

通所リハビリテーションあり

長崎大司教区現勢統計表 (2016/12/31 現在)

地 域 …… 長崎県	小 教 区 …… 72	信徒数	司祭・他	総数
面 積 …… 4,132 km ²	準小教区 …… 1	2014 年 61,297 人	909 人	62,206 人
県 口 …… 1,365,257 人	巡回教会 …… 57	2015 年 61,374 人	868 人	62,242 人
カトリック …… 61,888 人 ⁽¹⁾	集 会 所 …… 2	2016 年 60,989 人	899 人	61,888 人

小教区	信徒数			世帯数	洗 礼		ミサ参加者			結 婚				死亡
	男	女	合計		幼児	成人	主日	復活	降誕	信徒 同土	混宗 婚 ⁽²⁾	異宗 婚 ⁽³⁾	他宗 同土	
浦 上	2,897	3,649	6,546	1,236	30	13	1,700	2,000	2,000	6	0	24	1	81
稲 佐	399	464	863	278	0	0	180	250	350	0	0	0	0	12
城 山	1,215	1,481	2,696	744	15	5	850	900	1,200	1	0	12	0	34
西 町	1,054	1,267	2,321	775	5	4	600	1,000	1,000	2	0	4	0	18
本 原	920	1,120	2,040	501	6	5	530	850	950	2	0	4	0	19
三 ツ 山	126	186	312	71	1	4	120	170	200	0	0	2	0	7
中 町	536	744	1,280	442	4	0	500	700	700	0	0	10	2	20
神 ノ 島	205	268	473	170	2	0	180	250	300	0	0	3	0	4
木 鉢	449	572	1,021	301	5	1	330	450	650	1	0	0	0	8
鮑 の 浦	722	957	1,679	488	4	0	300	450	450	0	0	4	0	29
本 河 内	70	82	152	61	4	1	50	80	100	0	0	0	0	2
八 幡 町	160	228	388	114	0	0	100	110	200	0	0	2	0	4
愛 宕	263	509	772	222	0	0	140	280	280	0	0	2	0	5
大 浦	343	346	689	337	2	5	200	350	450	0	0	8	8	6
大 山	90	151	241	90	0	0	95	150	150	0	0	1	0	4
小 ケ 倉	318	447	765	253	6	1	170	380	350	0	0	1	0	3
深 堀	556	663	1,219	324	2	1	400	600	600	0	0	0	0	5
香 焼	204	241	445	167	3	0	130	250	250	0	0	1	0	8
馬 込	133	221	354	194	1	0	200	220	220	0	0	0	1	9
滑 石	1,709	2,052	3,761	847	16	15	600	870	940	5	0	7	0	23
出 津	288	354	642	211	3	1	250	350	350	1	0	0	0	19
黒 崎	366	403	769	213	6	2	290	370	480	0	0	1	0	4
時 津	473	550	1,023	291	0	2	200	250	400	1	0	0	0	11
長 与	478	500	978	305	0	5	200	300	420	2	0	1	0	0
東 長 崎	646	830	1,476	392	8	2	350	550	650	0	0	2	0	7
植 松	808	933	1,741	497	14	3	500	700	850	0	0	0	0	15
水 主 町	304	325	629	200	2	0	150	200	300	0	0	0	0	6
諫 早	434	525	959	280	3	0	300	350	400	0	0	1	0	6
愛 野	10	37	47	20	0	0	16	30	56	0	0	0	0	0
島 原	62	83	145	67	0	0	45	80	130	0	0	1	0	1
湯 江	82	269	351	55	0	0	250	260	260	0	0	0	0	5
相 浦	488	612	1,100	478	3	4	380	500	600	1	0	2	0	18
三 浦 町	495	669	1,164	392	7	10	450	600	800	1	0	4	0	18
鹿 子 前	303	372	675	185	5	2	315	400	415	0	0	3	0	7
俵 町	313	355	668	230	7	2	170	237	365	0	0	2	1	4
大 野	478	557	1,035	307	7	3	250	300	300	0	0	1	0	10
浅 子	381	401	782	261	2	2	150	250	280	0	0	2	0	3
黒 島	218	235	453	200	1	0	200	250	250	0	0	0	0	9
太 田 尾	168	115	283	104	0	0	80	200	230	0	0	0	1	3
神 崎	836	887	1,723	365	15	7	400	800	800	0	0	3	0	11
褥 崎	403	381	784	203	7	1	250	450	500	1	0	1	0	2
大 崎	268	353	621	148	12	11	350	400	450	0	0	9	0	2
天 神	221	264	485	126	1	2	120	150	230	1	0	0	1	4
早 岐	246	303	549	176	3	5	150	200	250	0	0	0	0	7
佐 々	342	399	741	217	9	0	230	300	490	1	0	2	0	7
平 戸	317	388	705	223	9	4	250	300	350	1	1	0	0	3
上 神 崎	233	242	475	181	5	2	250	350	350	0	0	0	0	9
宝 亀	167	198	365	89	1	0	130	180	200	0	0	0	0	5
田 平	402	440	842	211	2	1	350	400	400	0	0	6	0	9
紐 差	499	618	1,117	283	9	0	300	500	600	3	0	6	0	16
西 木 場	274	321	595	195	3	2	200	350	350	1	0	0	0	13
平 戸 口	175	204	379	111	2	0	100	110	120	0	0	0	0	7
山 田	122	174	296	72	2	0	100	250	250	0	0	2	0	4
青 方	140	166	306	111	2	0	130	180	180	0	0	0	0	2
大 曾	185	177	362	128	1	1	150	250	250	1	0	1	0	2
青砂ヶ浦	511	555	1,066	368	8	1	250	400	400	2	0	4	1	16
丸 尾	207	210	417	163	0	0	200	250	300	0	0	0	0	7
仲 知	90	101	191	124	2	1	100	120	120	0	0	0	0	4
曾 根	253	256	509	200	2	0	150	230	200	0	0	1	0	13
鯛 之 浦	330	420	750	196	3	0	200	350	450	1	0	1	0	11
浜 串	193	204	397	211	3	1	220	250	250	0	0	1	0	6
桐	317	313	630	202	2	0	220	300	300	0	0	4	0	10
真手ノ浦	206	158	364	133	0	1	150	220	200	0	0	1	0	5
土井ノ浦	121	149	270	117	3	1	130	200	180	0	0	0	0	6
福 江	566	575	1,141	459	3	1	350	500	550	2	0	1	0	19
浜 脇	37	39	76	29	0	0	40	70	60	0	0	0	0	2
浦 頭	161	246	407	194	3	1	200	250	250	1	0	0	0	4
奈 留	194	194	388	152	2	1	100	200	200	0	0	0	0	7
水 ノ 浦	255	286	541	159	1	0	260	370	430	0	0	0	0	4
三 井 楽	99	185	284	137	1	0	200	300	300	1	0	0	0	6
貝 津	64	87	151	60	1	0	70	90	90	0	0	0	0	2
井 持 浦	65	60	125	45	3	0	40	100	100	0	0	0	0	6
総 計	27,663	33,326	60,989	18,091	294	137	18,261	25,857	29,026	39	1	148	16	678

- (1) 長崎県内に居住する「司祭・他」と教区内の小教区に在籍する信徒の総計
(2) 混宗婚とは、カトリック信者とカトリック以外のキリスト信者との結婚
(3) 異宗婚とは、カトリック信者と非キリスト者との結婚

4月11日（火）浦上教
会で高見三明大司教主司



聖香油ミサと司祭の日

司祭職に感謝して祈る

式のもと、約80人の司祭団の共同司式により聖香油ミサが行われた。
本来このミサは聖木曜日の午前中に行われるが、長崎教区では司牧上の理由で毎年受難の火曜日に行っている。大司教は、ミサの中で祝福される病者のための油と洗礼志願者のための油、聖別される聖香油について、聖霊のはたらきを表すしるしとなる油がどのような

ときに用いられるかを説明した。そして、洗礼のときに聖香油を塗油され恵みをいただいたすべての信者が、互いに仕え合い、神のみことばにふさわしい生き方をするための必要を語った。「祈りと生活が一貫性に欠けることのないように。みことばに、教えに、祈りに忠実であらうとするなら、生き方、特に人との関わり、それを愛に満ちたものにしていかなければなりません」と述べ、最後に「司教、司祭、新たな召命のために祈りを願った。」



ミサ後の祝賀会であいさつする片岡久司師

短時間でも復活の準備を

長崎3地区合同の高校生黙想会

3月26日（日）午後1時から中町教会で、長崎3地区合同高校生黙想会が行われた。これは、勉強や部活などで教会に来ることが難しくなった高校生が短時間でも集まり、復活の準備としての黙想会に参加できるように、教区青少年委員会の工藤秀晃師（南地区青少年担当、木鉢主任）、ダニエル・金桐旭師（北地区担当、滑石助任）、山内啓輔師（中地区担当、浦上助任）が初めて企画したもの。新高校1年生と3年生を対象としたこの黙想会には、各教会から計10人（滑石5、浦上3、出津1、中町1）が参加し、山内師、ダニエル師の講話を聴き、ゆるしの秘跡を受け、最後に皆でミサをさげた。ミサの終わりにダニエル師は、今は高校生としてであったが、このまま信仰を守り続けて、3



黙想を終えた高校生とスタッフの青年ら

教区の動きをより身近に

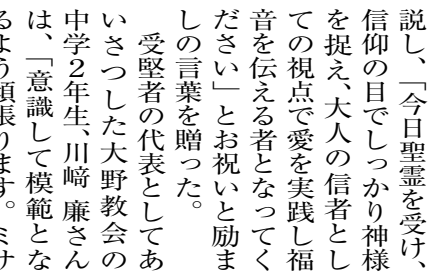
行事予定をスマホなどで確認

長崎教区内の行事活動の予定を知りたい。そのような声に応えて、長崎大司教区では、教区ホームページ（HP）のカレンダーに行事予定を掲載、随時更新している。教区HPは、「カトリック長崎大司教区」で検索。パソコンやスマートフォン、タブレット端末からのアクセスであれば、トップページにある月別または日別のカレンダーを確



区ツイッター、教区フェイスブックを通して発信している。中でも教区ツイッターは更新情報の確認に適している。で、「フォロー」もしくは閲覧いただく情報とすぐに得ることができ、教区の動きをより身近に感じることができるのでご利用ください。（広報委員会）

佐世保地区南部の合同堅信式



説し、「今日聖霊を受け、信仰の目でしっかりと神様を捉え、大人の信者としての視点で愛を実践し福音を伝える者となつてください」とお祝いと励まし言葉を贈った。

3月26日(日)午前11時、佐世保地区南部の5つの小教区(三浦町・俵町・大野・太田尾・早岐)と浅子、禰崎の両小教区から、計33人の受堅者(中学生19、大人14)が集まり、三浦町教会で合同堅信式が行われた。

では、朗読・共同祈願などを積極的に行います」と具体的な決意を述べた。また、保護者代表の谷口豊さん(三浦町教会)は、「子どもたちと一緒に勉強しました。知識だけでなく実生活での神体験と宣教を私も行います」と

語った。その後、聖心幼稚園ホールで祝賀会が行われた。

(ヨハネ2・1)

この箇所は、イエス様が最初にを行った奇跡を描写しています。神の栄光の最初のものには、異常な現象が伴っていないということに、目を留める価値があります。これは何か特別な場所、特別な人々の間でなされた業ではありません。すべて、平凡な普通の背景の中で行われたことです。

2人の若者の婚礼。これから、成功や喜び、いろいろな困難もたくさん待っている生活の始まりです。婚礼に招かれた客の中に、イエス様とそのお母様もいまし

（けがれなき聖母の騎士聖）
（フランススコ修道女会）

切な時にイエス様とマリ
ア様にいらしてほしかっ
たということです。多分、
イエス様とマリア様の出
席が、この婚礼の祝いに
とって重要な意味があつ

この福音の場面を黙想する時、普通の毎日の生活の中に現存される神様に身を聞きたいと思います。私たち一人一人の生活の中で、多くのことを善に変えてくださり、助けてくださる神様がおられるのです。そしてほんとうに、単純で平凡なことの中に奇跡を体験するために、多くのことは必要ではありません。神様をお招きし、神様の現存を望むだけで十分です。この福

お方です。愛すべき思いやりのある心で、私たちの必要なこと、不足していることに気付いてくださり、それについてご自分の御子に言つてくださいます。

けがれなき聖母は、どのように、何を願うか御存じです。彼女の態度は私たちにとつて素晴らしい祈りの学び舎かもしれません。ぶどう酒がなくなりました。これだけです。マリア様は問題についてイエス様に言

ろが、マリア様は信頼の心と深い信仰をもってイエス様にすべてを任せています。それは、二つ目の言葉を言われたことに表されています。「この人が何か言っています。」ついたら、そのとおりにしてください。」その後奇跡が起こります。

けがれなき聖母は、同じように私たちの人生においてもそばにいることをお望みです。その人の人生の間々にまで、思いやりと注

く理解され、黙想の靈的ノートにこのように書いていました。「けがれなき聖母よ、貴女は聖性の大家です。イエス様が貴女を与えてくださったのは、私たちがより早く、より簡単にイエス様のもとに行き、イエス様と一致するためです。」この言葉が、私たちにとって絶えず神の御母のもとで生きるようにとの励ましとなりますように！

加費5000円。申込先
月17日×切）・教区生涯
養成委員会。
Fax 095・841・7733

感謝

― 香典返し ―
長崎カトリック神学院
● 田中百合子様 (浦上)
故ペトロ田中 隆様
右の方からご芳志を賜
りました。お礼とご報告
を申し上げます。

トリック司教団
2001年に発行された『いのちへのまなざし』に大幅な改訂を加え、第二章以降を全面的に書き改めた「増補新版」。混乱を続ける現代社会の中で「時のしるし」を見極め、いのちの尊厳といのちのさまざまなつながりを深く尊重するよう変えることなく訴えていく新たな司教団メッセージ。カトリック中央協議

た。2人が新郎新婦の親類であつたか、友人または隣人だつたのか、私たちには分かりません。確かなことはこの若い2人は、自分たちにとって大

たということを、予想もしなかつたことでしよう。まさに彼女は、若い二人とその両親を恥から救つたのでした。その当時、婚礼の席でぶどう酒がなくなるとい

音の箇所はもう一つ、神様の愛の賜物を描き出しています。けがれなき聖母という賜物です。聖母はいつもご自分の息子がいる所におられます。聖母は静か

います。しかし自分の解決策は出しません。それに反して、私たちは度々、あたかも神様にどうしたら良いか質問するのですが、同時に応えは準備しており、それ

意深い愛で満たしたい、そしてイエス様とのますます親密な友情、一致へと導きたいと望んでおられます。私たちの会の創立者である故ミエチスラ

ル。13時開会、13時30分ミサ、15時巡礼。

▼公開聖書講座「正しい人が苦しむのはなぜ？」
―『ヨブ記』の答え―

6月18日(日)13時～16時

リシタン大名、高山右近
ゆかりの地の写真など満
載、オールカラーのガイ
ドブック。ドン・ボスコ
社、税別1000円。

評議会議長ジャン・ルイ・トーラン枢機卿が日本の仏教徒にあてて送った花祭り（灌仏会）メッセー
ジが伝えられた。

法要には高見三明大司教、橋本勲師、教区エキュメニズム・諸宗教委員会委員長、野下千年師（カトリックセンター）らが参列。大司教は、「この祭

日が皆様の家族とさまざ
まな仏教宗派に喜びと平
和をもたらしものとなる
ようお祈りいたします
との言葉に始まるトーラ
ン枢機卿のメッセージを、
誕生仏を安置した花御堂
の前で代読した（写真）。

そのメッセージは分断
された社会、団本、個人

「とりわけ子どもたちを和解させるためには教育が重要な役割を果たすということに触れ、さらに『宗教指導者であるわたしたちには、子どもたちを受容性に富んだ普遍的な価値観に導く責務がある』などとも語っている。

▼井持浦ルルダ祭 5月14日(日)13時、井持浦教会
 ▼教区司祭黙想会 ①5月16日(火)～19日(金)、大司教館。②5月23日(火)～26日(金)、イエズス会立山修道院。
 ▼雲山殉教祭 5月21日

★高山右近 歴史・人物
ガイド その靈性をたど
る旅 編リドン・ボスフ
社編集部
血で血を洗うような戦
国時代、生涯カトリック
の信仰を貫き、免手は国

花祭り（灌仏会）に参列

大司教、教皇庁メッセを代読

釈尊生誕記念日の4月8日を前に5日（水）、長崎市仏教連合会・長崎釈尊信仰会主催の釈尊降誕法要が長崎市の興行寺で行われ、その中で

長崎市の愛宕病院で逝去。88歳。

1928年長野県生まれ。60年鎌倉レデンプトリスチン修道院に入会。59年に創立された長崎レデンプトリスチン修道院

ルの製作、修繕などの仕事をし、病の床につくまでミサや聖務のためにオルガンの奉仕をした。

葬儀ミサ・告別式は7日、長崎レデンブトリスチン修道院聖堂で行われ

フランシスコ病院で逝去。84歳。

1932年広島県生まれ。祇園教会出身。19歳で受洗、56年同会入会、58年初誓願、67年終生誓願。初誓願後は同会の佐世保

骨髄腫と診断されたが、淡々と修道生活、教会奉仕を続けた。今年1月末に病状が急変し、広島から長崎に戻り、ホスピスで療養していた。

子どもと女性の
人権相談室

最初のご相談はお電話でお願いいたします。詳細は各小教区に配布されているポスターをご参照ください。

場所	カトリックセンター別館
連絡先	095・865・7829
時間	月～金 10時～16時

*第3月曜日と休日(祝日・教区本部事務局休業日など)を除く

相談室担当デスク 福田真理



マリア・レジーナ
船坂八千代修道女
(至聖贖罪主女子修道会)

移転したため長崎に転院し、63年3月21日有期誓願宣立、67年10月7日莊嚴誓願宣立。

54年間の隠れた観想生活の中でいろいろな病気の苦しみを捧げつつ、修道院で行っているほとんど全ての仕事に携わった。高齢になってからは

プロクラ
佐々木サヨ子修道女
(純心聖母会)

玉県、町屋（東京）、広島、島原、神崎、伊予島、川内（鹿児島）などで幼児教育と教会奉仕に携わり、子どもたちや保護者との関わりを通して宣教に励んだ。

タンスの中身は入れたまま
 責任ある安全運送!!
 (見積り無料・荷造り発送
 も致します)

24時間営業・年中無休
 受付時間 7:00~22:00

水浦運送

シモン 水浦 幹雄
 長崎市上野町12-3
 TEL(095)49847-7151
 844-1420

貨物保険有り
 ・一般引越 ・小荷物
 ・荒ゴミ捨て ・遠距離
 ・学生引越 ・ピアノ運搬

なが さき せき ちょう
長崎石彫
 ヨゼフ 岩永 博明
 ☎(095)862-2469
 長崎市梁川町 6-17 岩永ビル

聖書講座では公開聖書講座(6/18 高見三明大司教、
10/29 山下敦師)も開催、信仰養成講座では「福者ユスト
高山右近」(5/20、27 古巣 馨師)や「いのちへのまな
ごし」を読む(6/17、24 牧山強美師)なども学びます。
詳細は小教区にお配りしている案内をご覧ください。

教区生涯養成委員会

マイホームの美容と健康に！

(有) 山 川 ⊕ 塗 装

有限責任中間法人 全国住宅火災防止協会
長崎県建物営繕工事業協同組合理事

代表取締役 ベトロ 山川 進

佐世保市原分町1715-5
TEL(0956)49-3330 FAX(0956)49-8729

交通誘導警備 常駐警備 イベント警備

(有) 小田警備保障

警 備 員 募 集 !

電話 095-856-6524 FAX 095-856-6523

長崎市横尾3丁目 31-15 代表取締役 パウロ 小田 睦

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は

メモリードール・典礼会館・中央斎場

長崎・諫早・大村・佐世保

 株式会社 **メモリードール** メモリードール葬祭 株式会社 事務局 ペトロ 田川慶司

 **0120-44-6666**